体験活動持ち物一覧

活動名	①個人で用意するもの	②学校で用意するもの	③備考	④安全対策
鷹取山登山	 □軍手 □タオル □水とう □帽子 □レインウェア □履きなれた滑りにくいひも靴 □リュック(肩あてのあるもの) □夏季は虫除けスプレー □補給食 *長そで(脱ぎ着がしやすいもの)、 長ズボンが望ましい。 	□携帯電話(通じないエリアあり)□救急箱□予備の水□予備の軍手□トイレットペーパー	*下見の必要がありますので、担当にご相談ください。	○学校の引率者による下見。 ○隊列を組み、先頭にはスタッフ が、グループ間と最後尾には引 率の先生方とスタッフが入りま す。 ○熱中症対策(夏季)。 ○ハチ・害虫対策(5月~11月)。 ○無線・携帯電話で非常時に対応。 ○熊よけ鈴の携行。
自然あそび 山あそび 野あそび			*猛暑時には活動場所または活動を変更する場合があります。 *移動する往路では急傾斜の山道を登ります。 (山あそび・野あそび)	○隊列を組み、先頭にはスタッフが、グループ間と最後尾には引率の先生方とスタッフが入ります。 ○熱中症対策(夏季)。 ○ハチ・害虫対策(5月~11月)。 ○無線・携帯電話で非常時に対応。 ○熊よけ鈴の携行。
自然あそび 川あそび	□軍手 □タオル □水とう □帽子 □水にぬれても良い服装 (短パン・草対策の薄手の長そで) □水着(ぬれても良い服の下に着用) □ウォーターシューズまたはぬれてもよい靴 *底の薄い靴(上履き等)が歩きやすい。 □夏季は虫除けスプレー	□救急箱 □携帯電話 □予備の軍手	* 下見の必要がありますので、担当にご相談ください。 * 水中のコケで滑ることや、草で足を切ることを防ぐことが発に入ることを防ぐことを断られる当下をはています。 * 川で流されるリスクのある履物は不可(ビーチサンダルなど)。	○学校の引率者による下見。 ○川を移動する際は隊列を組み、 先頭にはスタッフが、グループ 間と最後尾には引率の先生方と スタッフが入ります。 ○熱中症対策(夏季)。 ○ハチ・害虫対策(5月~10月)。 ○無線・携帯電話で非常時に対応。
自然の染め物	□厚手のゴム手袋 □長ズボン □軍手 (綿素材・滑り止めのゴムがないもの) □洗濯バサミ、ハンガー □染める物 (木綿素材のハンカチ又はタオル、Tシャツなど) *染める物は必ず洗濯し、記名してくること □作品を入れるビニール袋 (山林で活動する場合) □レインウェア □水筒 □タオル □長そで □夏季は虫除けスプレー	 □クリームクレンザー □輪ゴム(1箱) □カリウムみょうばん (20人で100g) □予備のゴム手袋 □予備の軍手 □ハサミ数本(輪ゴム等が外れない時に使用) □ゴミ袋(45L) 1回につき2枚 □マッチ類 	* 1班10人程度で編成。 * 薪は1班で1東注文。 (様式6教材注文表)	○火や湯の扱い方に関わる安全面について、事前指導を十分に行ってください。○野外炊事場で活動する場合は、ナイロン素材等を避け、長ズボンを着用させてください。○長髪の児童生徒は髪を束ねておく等。

活動名	①個人で用意するもの	②学校で用意するもの	③備考	④安全対策
	□長ズボン □筆記用具 □速乾性木工用ボンド □新聞紙 1 枚 □作品を入れる箱など (20 c m × 23 c m × 5 c m程度)	□水性マジック □7.0~7.5mmのホットボンドの芯 (透明、10人で1本程度) □ゼリー状瞬間接着剤 (10人で1本程度) □予備の新聞紙	* かべ掛け時計セット(1セット 700円)を1人につき1セット 注文。(様式6教材注文表)	○機械や道具の安全な使い方について説明をします。○ホットボンドの扱い方に関わる安全面について、事前指導を十分に行ってください。○電動ドリルを使うので、長い髪はまとめさせてください。
木づかい 焼き杉	□長ズボン □軍手 (綿素材・滑り止めのゴムがないもの) □ぞうきん 1 枚 □使い捨てマスク □新聞紙3~5枚(見開き) □作品を入れるビニール袋	□予備の軍手 □予備のぞうきん □予備のマスク □予備の新聞紙 □飾りつけをする場合は、7.0~ 7.5mmのホットボンドの芯が5 人で2本程度必要。イラスト・ 文字等をかく場合はポスカ等。	*焼き杉用板(1枚100円)と薪が 必要。*1班は5人以下で編 成。薪は1班で1束注文。 (様式6教材注文表)	○火の扱い方に関わる安全面について、事前指導を十分に行ってください。 ○野外炊事場で活動するため、ナイロン素材等を避け、長ズボンを着用させてください。
木づかい 小枝のボールペン	□長ズボン □ぞうきん 1 枚 □滑り止め付き軍手	□7.0~7.5mmのホットボンドの芯 (10人で1本程度) □予備のぞうきん	* ボールペンの芯(1本50円)を 赤・青・緑・黒から選んで1人 につき1本注文。 (様式6教材注文表)	
	□長ズボン □ぞうきん 1 枚 □滑り止め付き軍手 □はしを入れる袋 (山林で活動する場合) □レインウェア □水筒 □タオル □長そで □夏季は虫除けスプレー	□240番紙ヤスリ (1人分10cm×10cm程度に切って 持参する) □予備の滑り止め付き軍手 □予備のぞうきん		○道具の安全な使い方について説明をします。○ナタの使い方には特に注意してください。○のこぎりや刃物を使う時は、長ズボンを着用させてください。○竹林に入る時は、長そで・長ズボンを着用させてください。○電動ドリルやベルトサンさせてください。○電動ドリルやくがまとめさせてください。

活動名	①個人で用意するもの	②学校で用意するもの	③備考	④安全対策
竹づかい 竹笛	□滑り止め付き軍手 □油性ペン (山林で活動する場合) □レインウェア □水筒 □タオル □長そで・長ズボン □夏季は虫除けスプレー	□ゼリー状瞬間接着剤 (10人で1本程度) □7.0~7.5mmのホットボンドの 芯(透明、10人で1本程度)		○道具の安全な使い方について説明をします。 ○ナタの使い方には特に注意してください。 ○のこぎりや刃物を使う時は、長ズボルを着用させてください。 ○が林に入る時は、長でいが林に入る時は、長でが林に入る時は、長でででい。 ○前がいた。 ○前がいたがある。 ○前がいたがでい。 ○世のではまとめさせてください。
竹づかい 竹とんぼ	□長ズボン □滑り止め付き軍手 □ぞうきん 1 枚 (山林で活動する場合) □レインウェア □水筒 □タオル □長そで □夏季は虫除けスプレー	□長さ15cm、直径3mmの竹串 (1人2〜3本) □240番紙ヤスリ(1人分10cm× 10cm程度に切って持参する) □瞬間接着剤(ジェル状、班で 1本) □予備のぞうきん		
竹林間伐	□履きなれた滑りにくいひも靴 □長そで・長ズボン □タオル □滑り止め付き軍手 □水とう □レインウェア □夏季は虫除けスプレー	□予備の滑り止め付き軍手 □救急箱 □携帯電話	*6~7人1班で1本を切る。 (上限は6班) *「竹づかい」の活動とつなげる ことができます。	○ヘルメットを着用します。 ○機械や道具の安全な使い方について、事前に説明します。 ○無線·携帯電話で非常時に対応。 ○竹林に入る時は、長そで・長ズボンを着用させてください。
水源探索	□軍手 □タオル □水とう □帽子 □レインウェア □履きなれた滑りにくいひも靴 □リュック(肩あてのあるもの) □長そで(脱ぎ着がしやすいもの)、 長ズボン □夏季は虫除けスプレー	□予備の軍手 □予備の水 □救急箱 □携帯電話 (通じないエリアあり) □トイレットペーパー	*下見の必要がありますので、担当にご相談ください。	○学校の引率者による下見。 ○隊列を組み、先頭にはスタッフ が、グループ間と最後尾には引 率の先生方とスタッフが入りま す。 ○熱中症対策(夏季)。 ○ハチ・害虫対策(5月~11月)。 ○無線・携帯電話で非常時に対応。 ○熊よけ鈴の携行。

活動名	①個人で用意するもの	②学校で用意するもの	③備考	④安全対策
郷土食(通年) ・あげうどん ・おたらし ・タンサン まんじゅう	□身じたく (エプロン・髪をおおう物・マスク) □長ズボン(野外炊事場で行う場合) □ふきん2枚 (食器用と台からき用) * つめを明と台が指先を清潔にしておく。 * 野外炊事場を使用する場と、軍 手、ボルので、、食器洗い用があるとよい。 * 軍手: 、ががあるとよい。 * 軍手: 、綿素材で滑り止めのゴムがついていないもの。	□焚き付け用の新聞紙 (クラスで朝刊 2 日分程度) □マッチ類 □分別用ゴミ袋 (45L、1回につき 4 枚) □食器用洗剤 □クリームクレンザー □予備のふきん □予備の軍手	*食材、調味料については事前に 注文。 (様式6教材注文表) *事前に班編成(1班6~7人) をしておいてください。 *野外炊事場で行う場合は、薪を 1班で1束事前に注文。 (様式6教材注文表) *活動により、野外炊事場または、いろりの間で実施の際でまたわりの間で実施の際要の必要用だわります。	ナイロン素材等を避け、長ズボンを着用させてください。
		調理室 □ゴミ袋(45L) (1回につき2枚) □食器用洗剤 □予備のふきん	*調理室は1班6人程度。 4班まで対応可能です。	
・キンボール	□水とう □タオル □運動ができる服装 □上ばき	□水とう □タオル □運動ができる服装 □上ばき	*ビブス(赤20、黄・青・黄緑 ・オレンジ各10) はやませみ にあります。	〇熱中症対策(夏季)。
ニュースポーツ ・マレットゴルフ			* ゴルフ場(やませみから徒歩 60分)の予約が必要です。担 当にご相談ください。 * やませみからスコアカード、 コースマップ、バインダー、 集計表をお渡しします。	〇熱中症対策(夏季)。
キャンプ ファイヤー	口スタンツ等で使用するもの	□点火用トーチ *トーチの長さは100~120cm程度 □マッチ類 □その他準備品	注文。 (様式6教材注文表) *雨天時にキャンドルファイヤー に変更する場合、ファイヤー用	○火の消火・片付けは、学校が最後まで責任をもって行ってください。○持参するトーチは、布が落ちないよう、しっかりと針金で固定してください。また、素材として、竹やビニールがついている
キャンドル ファイヤー	□スタンツ等で使用するもの □上ばき	□ろうそく (10cm程度のものを40本程度) □アルミカップ等 □マッチ類	* ろうそくについては、持参していただいても構いませんが、やませみで購入することもできます。	ものは不可。 〇キャンドルファイヤーでは、ろ

活動名	①個人で用意するもの	②学校で用意するもの	③備考	④安全対策
	□リュック(肩あてのあるもの) □水とう及び予備の水 □昼食 □レインウェア □タオル □帽子 □軍手 □履きなれた滑りにくいひも靴 □脱ぎ着しやすい上着 □夏季は虫除けスプレー □補給食	□携帯電話(通じないエリアあり) □救急箱 □予備の水 □予備の軍手 □トイレットペーパー	* 下見の必要がありますので、担当にご相談ください。 * 昼食は携帯用弁当を注文することができます。 (様式5食事・リネン注文表)	○学校の引率者による下見。 ○隊列を組み、先頭にはスタッフ が、グループ間と最後尾には引 率の先生方とスタッフが入りま す。 ○熱中症対策(夏季)。 ○ハチ・害虫対策(5月~11月)。 ○無線・携帯電話で非常時に対応。 ○熊よけ鈴の携行。
	□タオル □運動ができる服装 □水とう □上ばき			
	□リュック□ルインウェア□レインウェア□は子□電手□履きなれた滑りにくい靴□長そで(脱ぎ着ができるもの)、長ズボン□夏季は虫除けスプレー	□救急箱 □携帯電話 □予備の軍手	* 下見の必要がありますので、 担当にご相談ください。 * 活動中は、児童生徒には時計を 着用させないでください。	○学校の引率者による下見。 ○先生方に、いくつかのポイント に立って安全指導にご協力いた だきます。 ○熊よけ鈴の携行。
*詳細は、資料12 『やませみで行 う野外炊事』 をご覧くださ い。	(エプロン・髪をおおう物・マスク) □ふきん2枚(食器用と台ふき用) □軍手 (綿素材・滑り止めのゴムがないもの) □食器ふき取り用の紙 (ティッシュ、捨ててもいい布等) □レジャーシート	野外炊事場 □焚き付け用の新聞紙 (クラスで朝刊2日分程度) □マッチ類 □分別用ごき4枚) (1回につき4枚) □食器洗い用スポンジ (各班1~2つ) □食器用洗剤(クラスに2本程度) □クリームクレンザー (クラスに1本) □予備の軍手	□食材セットの注文 (カレー・BBQ 1 末) * 「まで、 * 「まで、 * 「主で、 * 1 班を * 2/3の薪を注文してで、 28か所を注文を い。 * 1 班 5 人があきまで、 28か所でができます。 * 24班所で込薪はでする。 * がませんががきませかに がおけるががあるは、 * だってわします。 * だってわします。 * だってもしい。 * 大きでであるといる。 * 大きでである。 * 大きでものである。 * 大きでものでものである。 * 大きでものである。 * 大きでものでものでものである。 * 大きでものでものである。 * 大きでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでもので	○刃物、火や湯の扱い方に関わる 安全面や衛生面について、事前 指導を十分に行ってください。○野外炊事場で活動する場合は、 ナイロン素材等の服を避け、長 ズボンを着用させてください。○長髪の児童生徒は髪を束ねてお く等。

活動名	①個人で用意するもの	②学校で用意するもの	③備考	④安全対策
	□長ズボン □タオル □水とう □夏季は虫除けスプレー	□救急箱	* 4 班まで対応できます。 * 割ったばかりの薪は、煙が出る ため乾燥させます。野外炊事で	○まき割りは、ヘルメット、滑り 止め付き軍手を着用します。 (ヘルメット、滑り止め付き軍手 はやませみにあります) ○1班に指導者が1人つき指導に あたります。 ○熱中症対策(夏季)。 ○ハチ・害虫対策(5月~11月)。
焚き木集め 杉っ葉拾い	□長ズボン □軍手 □レインウェア □タオル □水とう □帽子 □履きなれた滑りにくい靴 □夏季は虫除けスプレー	口予備の軍手	杉っ葉はかごに入れて、やま せみまで運びます。	○熱中症対策(夏季)。 ○ハチ・害虫対策(5月~11月)。 ○無線·携帯電話で非常時に対応。 ○熊よけ鈴の携行。 (熊よけ鈴はやませみにあります)
	□軍手 □タオル □水とう □帽子 □レインウェア □天候によっては替えの靴(長ぐつ)・ 靴下(要相談) □夏季は虫除けスプレー	□救急箱 □収穫物用45Lの袋 5 枚程度 □予備の軍手	* 天候や畑の状況により、作業時に汚れることがあります。	